

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岩手県	市町村名	住田町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	定住システム構築プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 住田町の人口は、昭和30年の合併当時13,121人でしたが、平成17年の国勢調査では6,848人まで減少し、国立社会保障・人口問題研究所の発表(平成20年12月推計)では平成32年には5,396人となることが予想されています。出生数は、最近の過去5年間の平均は35人となっています。高齢化も歯止めがかからず、平成18年で37.2%となっています。 今後も自立・持続した町づくりを進めていくためには、この人口減少、少子高齢化を食い止めることが急務であり、出産・育児・移住・定住のための情報提供や環境整備を進めます。</p> <p>(具体的な成果目標) 新町民1,000人(H19～H23、出生数213人、転入者数817人) 参考)H13～H17 出生数175人、転入者数670人</p>		
プロジェクトの期間	H19～H23	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤定住促進プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town.sumita.iwate.jp/kakuka/kizai/zaisei/ganbaru.htm		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
出産祝い金	3人以上のお子さんを出産した親に対し、第3子に300千円、第4子以降に500千円を祝い金として交付します。	9,300 (1,700)	
子育て支援医療費助成	本年度から支給対象を中学校卒業まで拡大し、医療費を無料化します。	17,712 (5,200)	
父子家庭医療費助成	県単独事業の母子家庭医療費助成と同様の助成を、父親のみの家庭に対して行います。	1,800 (600)	
父子家庭児童扶養手当給付	母子家庭児童扶養手当と同様の手当を、父親のみの家庭に対して行います。	6,192 (2,064)	
移住支援	町外の住民に対する移住PRを行い、移住者に対しては空き家や農地の斡旋のほか、住居の建築・改修費に対して奨励金を交付します。	13,824 (7,736)	
町営住宅建設	現在町営住宅は9団地180戸あります。平成20年度から空きが生じるようになってきたことから、平成20年度の建築を取りやめ今後の新築も見合わせています。	79,183 (0)	
総 計		128,011 (17,300)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岩手県	市町村名	住田町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	くらし豊かさ実感プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成15年の町民所得は、1人当たり1,729千円で、県民所得や国民所得に比べて大きく下回っています。その中でも農業所得は1,117千円、専従者でも1,281千円となっています。林業は、木材価格の長期低迷が依然として続いているものの、輸入材から国産材への回帰傾向も見られます。しかし、今後は国産材の産地間競争も予想されます。そのために、「森林・林業日本一の町づくり」を推進し、木材流通システムを整備充実させ、林産物の差別化などを行い、従事者の所得向上を図ります。また、安心安全農業を推進し、農産物の差別化や産地化、経営者の育成を行い、農家の所得向上を図ります。</p> <p>(具体的な成果目標) ・平成23年度農業産出額59億円(平成16年度農業産出額50億円) ・平成23年度大槌気仙川流域における木材流通量15万m³(平成17年度は13万m³)</p>		
プロジェクトの期間	H19～H23	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town.sumita.iwate.jp/kakuka/kizai/zaisei/ganbaru.htm		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
林産物の差別化・ブランド化	FSCの森の除間伐・枝打ちなどに対し助成することで森林の適正管理を普及するとともに、認証材を使用した住宅建築費の一部に助成することなどにより認証材の利用普及を図ります。	24,313 (4,950)
林業の担い手育成	新規就業者を雇用した事業者の賃金などの経費に対し、就業者1人あたり3年間で限度に年500千円(町外居住者の場合は300千円)を補助し、林業の担い手確保を図ります。	14,783 (4,651)
農産物の差別化・ブランド化	無農薬・無化学肥料栽培に係る経費に対し助成し、安全安心の農業推進を図るとともに、農産物加工品の開発のため経費などに助成し、ブランドの確立を図ります。	16,909 (3,776)
農業経営者の育成	新規就農した個人と法人化した団体の立ち上げ経費に対し、3年間で限度に経費の1/2(個人は500千円、団体は1,000千円を上限)を補助し、経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業者の育成に努めます。	10,738 (3,500)
企業誘致の推進	企業誘致のための情報収集や訪問を行い、誘致した企業に対しては3年間で限度に固定資産税等相当額の奨励金や、新規雇用者1名に対し年100千円(1事業者10,000千円限度)の奨励金を交付し、雇用の場の確保に努めます。	25,521 (5,700)
強い林業・木材産業づくり	平成20年度に整備したジョインター、高周波プレス機は木材加工業者に貸付け、出荷量の拡大に努めているところです。	176,566 (0)
総 計		268,830 (22,577)

その他特記事項

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岩手県	市町村名	住田町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	コミュニティ自立支援プロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 人口減少や高齢化、生活圏の拡大などにより、地域コミュニティの希薄化が懸念されています。 平成14年度に町内5地区の地区別計画を策定(平成18年度見直し)し、住民と行政がともに考え、ともに活動する取組みを推進していますが、住民側では価値観の多様化や地域リーダーの負担の増大、行政側では職員数の減少などにより、十分な取組みができていない状況にあります。 今後は、参画する住民が生きがいをもてるような取組みを自主的かつ持続的に行うことのできる環境づくりが必要です。そのため、専門家の指導により、住民と行政職員がそれぞれの本来のあり方について考える機会を設け、協働という新たな一歩を踏み出すための意識の醸成に努めます。また、地区別計画の推進や、公益の増進を図る住民の自主的な活動にかかる経費に対し助成し、コミュニティビジネスや新たな活力の創出を図ります。</p> <p>(具体的な成果目標) ・平成23年度地域の協働人数2,000人/年(平成19年度1,604人/年) ・平成23年度コミュニティビジネスの数5団体(平成19年度現在団体なし)</p>			
プロジェクトの期間	H20～H23	政策分野の分類 (①～⑪)	①地域経営改革プロジェクト	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town.sumita.iwate.jp/chousei/plan/ganbaru/index.html			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
みんなでできる町づくり事業	公益の増進を図る住民の自主的な活動に係る経費に対し、H21は10/10、H22は4/5、H23は3/4の割合(それぞれ30万円を上限)で助成します。		4,200	(1,200)
地域づくり推進事業	町内5地区の住田町総合計画地区別計画を推進するための活動に係る経費に対し3/4の割合で助成し、協働やコミュニティビジネスの確立などを支援します。(補助残の1/4は地区住民の労力・資材提供を充てることができ、事業主体は金銭的負担ゼロで実施することができます)		10,476	(3,000)
コミュニティ自立支援事業	専門家のコーディネートにより、住民と行政のあり方や地域課題の解消方策を考える機会を設けることで、行政とコミュニティの協働による地域づくりを支援します。		4,326	(3,124)
総 計			19,002	(7,324)
その他特記事項				